



### ○ 研究グループ募集

昭和64年度より設立を希望する研究グループを募集いたします。13巻4号掲載の研究グループ内規をご覧の上、同内規第2項にしたがってお申し出ください。応募締切りは昭和63年11月30日(水)、応募および不明な点の照会先は庶務幹事、内川恵二(〒227 横浜市緑区長津田町 4259 東京工業大学大学院総合理工学研究科、電話 045-922-1111 内線 2524)です。

### ○ 昭和63年度第6回編集委員会

昭和63年9月20日(火)に東京、本郷の学会分館において開催され、論文投稿と審査状況の報告、「光学」各号の編集状況、企画と構想などについて報告と審議が行なわれました。

### ○ 昭和63年度光学関西講演会のお知らせ

昭和63年11月18日(金)に大阪、大阪大学附属図書館吹田分館において開催されます。詳細は8号436ページの別掲載記事をご覧ください。

### ○ 第15回冬期講習会のお知らせ

「軟X線・X線光学」のテーマで、昭和64年1月26日(木)~28日(土)に東京、四谷の上智大学10号館講堂において開催されます。詳細については、本号巻末綴込みの案内をご覧ください。なお、参加ご希望の方は昭和64年1月6日(金)までにお申込みください。

### ○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

#### ● 第27回光コンピュータ研究会の報告

昭和63年7月14日(木)から16日(土)にかけて静岡県農業団体健康保険組合保養所けんば長岡において例年どおり合宿形式で行なわれました。参加人数は41名で、自由討論を中心とした活発な議論が夜遅くまで続けられました。講師による演題は、「光アソシアトロン」(製科研・石川正俊、浜松ホトニクス・向坂直久、豊田晴義、鈴木義二)、「ニューラルネットによる行動パターンの学習」(富士通研・浅川和男)、「視覚情報処理とニューラルネット」(ATR・三宅誠)、「半導体光機能素子と非線形光学」(東北大通研・伊藤弘昌)でした。

(東大生研 伊藤雅英)

#### ● 第29回光コンピュータ研究会の予定

日時: 昭和63年12月2日(金) 14:00~17:00  
場所: ソニー会館 201号室

東京都品川区北品川 6-7-35

電話 03-448-2401

JR 線品川駅下車徒歩 15分

演題: 1. '88 光コンピューティング国際会議報告  
原 勉 (浜松ホトニクス)

2. 光コンピューティング NATO サマースクール参加報告

谷田貝豊彦 (筑波大)

3. 液晶を用いた並列光論理素子

内田龍男 (東北大)

問合せ先: 〒113 東京都文京区本郷 2-4-14

山崎ビル4階 (財)日本学会事務センター

光コンピュータ研究グループ事務局

轟 豊語

電話 03-817-5831

なお、研究会については、

〒243 神奈川県厚木市旭町 4-14-1

ソニー(株)情報処理研究所

小松康俊

電話 0462-30-5384

### ○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

#### ● 第30回微小光学研究会の予定

「特別記念講演会: 微小光学の歩みと未来」

日時: 昭和63年11月16日(水) 9:00~17:00

場所: 東京工業大学百年記念館

フェライト記念会議室 (3階)

東京都目黒区大岡山 2-12-1

東急目蒲線・大井町線大岡山駅下車徒歩2分

演題: 1. マイクロオプティックスの夢

伊賀健一 (東工大)

2. プラスチック分布屈折率レンズの発展動向と将来  
大塚保治 (慶応大)

3. 集積半導体レーザ  
末松安晴 (東工大)

4. マイクロオプティックス製造技術とその将来  
北野一郎 (板硝子)

5. 光学設計とマイクロオプティックス

小島 忠 (コニカ)

6. 集積化マイクロオプティックスの現状と将来  
西原 浩 (阪大)

7. 光ニューロコンピューティングとマイク

ロオプティックス 武田光夫 (電通大)

8. マイクロオプティックスの発展と将来  
内田禎二 (東海大)

参加費: 3,000 円 (資料およびお茶代を含む)

参加申込: 不要 (直接, 会場へお越しください)

問合せ先: 〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル  
光エレクトロニクスサロン内  
微小光学研究グループ事務局 野口康彦  
電話 03-320-0492

または

〒243-01 神奈川県厚木市森の里若宮 10-1  
富士通(株)厚木研究所部品研究部 中島啓幾  
電話 0462-48-3111 内線 3220

○ ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ  
よりのお知らせ

● 昭和 63 年度第 2 回ホログラフィック・ディスプレイ  
研究グループ例会の報告

第 2 回例会が昭和 63 年 8 月 26 日 (金) に行なわれま  
した。当日は都合により, 急遽会場が三田国際ビルに変更  
になり, 開始の時刻を 30 分遅らせ午後 2 時 30 分より  
6 時まで行なわれました。このような事情にもかかわらず,  
約 50 人の出席があり, 熱心な討論がありました。この日の  
演題は, 「フルカラーレインボウホログラム」(凸版印刷  
総合研究所・西原 隆), 「コンピューターグラフィックス  
画像を利用した最近のホログラム製品」(大日本印刷  
中央研究所・和田 隆), 「私の 3 次元への思い一過去・  
現在・未来」(新学舎・堀内道夫) でした。  
(凸版印刷(株) 岩田藤郎)

● 昭和 63 年度第 3 回ホログラフィック・ディスプレイ  
研究グループ例会の予定

日 時: 昭和 63 年 11 月 25 日 (金) 14:00~17:00

場 所: 兵庫県立近代美術館  
兵庫県神戸市灘区原田道 3-8-30  
電話 078-801-1591

演 題: 1. イルフォード・ホログラフィックマテリアルの  
特性とアプリケーション  
G. P. Wood (イルフォード(株))

2. CG とホログラム

幸村真佐男 (京都芸術短期大学)

問合せ先: 〒260 千葉市弥生町 1-33  
千葉大学工学部画像工学科 岡田勝行  
電話 0472-51-1111 内線 2874

○ 視覚研究グループよりのお知らせ

● 昭和 63 年度冬期視覚研究会の予定

日 時: 昭和 64 年 1 月 26 日 (木) 午後~28 日 (土)  
午前

場 所: 妙高かんば保養センター  
新潟県中頸城郡妙高高原町池の平温泉  
電話 0255-86-2454

参加費: 一般 約 17,000 円, 学生 約 15,000 円  
(宿泊費, 朝夕食費, 懇親会費を含む)

定 員: 約 65 名

申込締切: 昭和 63 年 11 月 15 日 (火)

抄録締切: 昭和 63 年 12 月 5 日 (月)

問合せ先: 〒227 神奈川県横浜市長津田町 4259  
東京工業大学大学院総合理工学研究科  
内川恵二  
電話 045-922-1111 内線 2524

○ 第 19 回画像工学コンファレンスのご案内

昭和 63 年 12 月 7 日 (水) ~ 9 日 (金) に東京, 大手  
町の日経ホールにおいて開催されます。プログラム等の  
詳細については 9 号巻末綴込みの案内をご覧ください。  
なお, 参加ご希望の方はお早めにお申込みください。

○ 光学懇話会協賛講演会のご案内

● 第 10 回記念光ファイバー研究会講演会

「プラスチック光ファイバーの新展開」

日 時: 昭和 63 年 12 月 2 日 (金) 10:00~17:00

場 所: 日本化学会講堂  
東京都千代田区神田駿河台 1-5  
電話 03-292-6166

JR 線・地下鉄線御茶の水駅下車徒歩 5 分

主 催: 繊維学会光ファイバー研究会

協 賛: 応用物理学会光学懇話会ほか

演 題: ①プラスチック光ファイバーの開発動向と将来 (NTT (株) 茨城電気通信研究所・戒能俊  
邦), ②PMMA 系光ファイバー (東レ(株)  
技術センター・菅沼平六), ③耐熱性ポリ  
カーボネート光ファイバー (富士通(株)・田  
中 章), ④架橋型耐熱性プラスチック光フ  
ァイバー ((株)日立製作所日立研究所・竹谷  
則明), ⑤低損失 GI 型プラスチック光フ  
ァイバー (慶応大学理工学部・大塚保治, 小池  
康博), ⑥プラスチック光ファイバーの LAN

への応用(三菱レイヨン(株)東京研究所・斉藤憲敬)

参加費: 光ファイバー研究会会員 無料  
 繊維学会, 協賛学会会員 2,000円  
 一般 3,000円  
 (予稿集を含む) 当日会場で受け付けます。

定員: 100名

問合せ先: 〒223 神奈川県横浜市港北区日吉 3-14-1  
 慶応大学理工学部大塚研究室 小池康博  
 電話 044-63-1141 内線 3454

### ○量子エレクトロニクス研究会討論集会のご案内

「有機非線形光学」

日時: 昭和64年1月23日(月) 13:00~25日(水) 12:00

場所: 人材開発センター・富士研修所  
 山梨県富士吉田市新屋 1400 番地  
 電話 0555-2-5156

主催: 応用物理学量子エレクトロニクス研究会  
 目的: 非線形材料として最近とくに注目されてきた有機化合物を対象に広く量子エレクトロニクスの分野から有機化学, 固体物理の分野に至る研究者達が一堂に会し, お互いの分野の紹介, 情報交換から今後の研究活動の連携の基礎を築くことを目的とします。今回は Prof. B. S. Wherett を招待講演者として交渉中です。

テーマ: ①材料の設計, 合成, ②効果の発現機構・理論, ③素材の制御・材料化, ④測定法の開発, ⑤デバイスへのアプローチ

参加費: 当研究会員 27,000円, 主催・協賛学会員 29,000円, 一般 30,000円(食費・宿泊費を含む)

申込期日: 昭和63年12月15日(先着100名で打ち切り)  
 参加申込: 電話で申込書を請求し, 記入の上, 参加費を払い込み, 申込書と参加費払込受取書(コピーでも可)とを下記事務局へ送付してください

い。

申込および問合せ先:

〒182 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1  
 電気通信大学新形レーザー研究センター内  
 応用物理学量子エレクトロニクス研究会  
 事務局 奥平恭子  
 電話 0424-83-2161 内線 4761

### ○公開講座「光情報工学の現状と将来—光と物質情報」のご案内

日時: 昭和63年12月16日(金) 13:00~17:00  
 12月17日(土) 10:00~17:00

場所: 大阪大学付属図書館吹田分館視聴覚ホール  
 大阪府吹田市山田丘 2-1

主催: 大阪大学工学部応用物理学科

演題: 1. シンポジウム(12月16日(金) 13:00~17:00)

①イントロダクトリトク—光と物質の世界(三石明善), ②新素材を探る光の技術—半導体・超伝導体材料など(中島信一), ③生体を探る光の技術—バイオテクノロジーと医療(南茂夫), ④多次元物質情報を探る光・画像技術—スーパーマルチスペクトラルイメージング(伊東一良)

2. パネルディスカッション(12月17日(土) 10:00~12:00)

「物質情報に挑む最新光技術」

3. 見学(12月17日(土) 13:00~17:00)  
 大阪大学工学部応用物理学科各研究室の公開

参加費: 3,000円(テキスト代を含む)

定員: 100名

問合せ先: 〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1

大阪大学工学部応用物理学科  
 一岡芳樹, 伊東一良, 谷田純  
 電話 06-877-5111 内線 4654, 4663-5